

こだわらないのがこだわり。感覚を大事に。



越智 資行さん

【プロフィール】

大阪府出身で1998年に移住

【仕事内容】

有機農家（無農薬有機栽培、不耕機栽培）

今治市で初めての農家民宿（現在はお休み）

自然農法実践農場「べじべじ自然農園」経営

自然の恵みパック（旬の野菜を勝手に詰合）直販

移住する前は、大阪の電力会社に勤めていました。24歳の時に会社を退職し、青年海外協力隊として、フィリピンで2年半の間活動しました。その時に、経済的には貧しくても心豊かに暮らす人々に触れ、「本当の幸せとは一体どういうことだろうか」と思うようになりました。自然環境に興味があったため、復職した後、働きながらそのことを学ぶための専門学校に通いました。会社では「環境」に関連した部署に配置され、夜遅くまで働いたものの、「自分が本当にしたいことと何か違う」と心が満たされることはありませんでした。自分自身が自然の中で働くことで、自然環境についての自身の意見に説得力が増すと考えるとともに、純粹に自然の中で働いてみたいと強く思うようになり、会社を辞めて農業の道を選択しました。

就農を決意してから、いろいろな場所の農業を調べて準備をしていました。やがて長野県での就農に考えが固まろうとしていた時に、「父の生家がある大三島の8代続く本家に後継ぎがいなく、売りに出されようとしている」と聞きました。すぐに妻に相談し、「ご先祖様が、大三島に来なさいと言っている」と二人で感じ、大三島で就農しようと決意しました。今までのサラリーマン生活から一変し、新たな出来事に感動の毎日でした。すべての作業を楽しみながら行っていたので、これまで大変だと感じたことはありません。うまくいなくても、失敗したと思わず良い経験ができたと考え、成長につなげてきました。今は60種ほどの旬の野菜や柑橘、梅、水稻栽培、養鶏を行っています。毎朝、日の出前に「お願いします!」と言って畑に入ります。そして、虫の鳴き声を聞き、自分の育てた野菜を見るのが日課です。

仕事や生き方に対するこだわりは、「こだわりを持たないこと」と「自然に合わせること」です。自然がすべてを教えてくれるので、こだわりを持たずに自然に任せます。

仕事に興味の私ですが、暇さえあれば自然観察を、時には登山を行います。軽トラックには鳥や虫、草花の図鑑と双眼鏡をいつも積んでいきます。大三島の好きなところは自然が豊かなことです。山には自然の雑木が多く、これまで見た野鳥は150種を超えています。多種多様な動植物のため森がにぎやかです。これからは、子どもたちが「大三島に帰ってきたい、住みたい」と思うような環境を作りたいです。

【移住を考える人へ】

移住前にいろいろ考えてしまうとは思いますが、移住してから考えればいいと思います。難しいこと、できないことは考えずに、移住してから何とかできるので、感覚を大事にしてください。

昼は仕事があるので、夜であれば移住の相談を受けることができます。自分も初めは何も知らなかったので地元のおばあちゃんたちに教えてもらいました。

